

# 令和5年度 地域スポーツ推進会議

資料3-2



## 目的

県内における生涯スポーツを推進するため、各地域における地域スポーツ環境の受け皿としての総合型地域スポーツクラブの創設や人材の確保など、市町村に共通する課題を洗い出し、県や市町村、各スポーツ関係団体等が一体となってそれぞれが取り組むべき方向性について議論する新たな会議を設置する。

## 第1回地域スポーツ推進会議（7月19日）

➤ 総合型地域スポーツクラブの課題（テーマ）毎に複数の分科会を設置し、市町村に共通する課題の洗い出しを行い議論する。

【想定される主な課題（テーマ）】

- ①「クラブの創設」②「人材の確保」③「継続的安定的な運営」④「広域連携」など
- （参加者）市町村スポーツ主管課、スポーツ推進委員協議会 など

○課題を整理し、類型化

## 有識者からの助言・課題の整理（8月予定）

➤ 第1回地域スポーツ推進会議で整理した課題について、有識者からの助言を得て、市町村、県それぞれの立場から取り組むべき課題についての対応策を取りまとめる。

（参加者）スポーツ推進委員協議会、スポーツクラブ連絡協議会、総合型地域スポーツクラブ支援アドバイザー など

○課題解決に向けた対応策の検討（SC未設置町村への支援策等）

## 第2回地域スポーツ推進会議（9月予定）【オンライン開催】

➤ 有識者からの助言等を踏まえ課題解決に向けた対応策について、市町村へフィードバックするとともに、今後の対応策や方向性などについて議論する。

（参加者）市町村スポーツ主管課、スポーツ推進委員協議会 など

### 【今年度の対応】

○ 市町村や各スポーツ関係団体

→ 独自の取組の実施

○ 県

→ 既存事業（総合型地域スポーツクラブ支援アドバイザー派遣事業）による支援の展開

### 【翌年度に向けての対応】

○ 県の翌年度以降の支援策の検討（関係各課等との協議・調整による支援[事業の構築等]）

○ 市町村との課題共有や事業化に向けた指導・助言等

## 令和6～7年度予定

各種事業の実施（市町村・県）



地域スポーツ推進会議

進捗状況の把握

事業・課題の情報共有



## 事業の目標

- ① 総合型地域スポーツクラブ  
全国協議会登録認定クラブの  
全市町村への設置を目指す。

R4 28市町村設置済  
(未設置31町村)

⇒ R7年度以降

全59市町村への設置を  
目指す

- ② 生涯スポーツに関連する行事（市町村主催のスポーツ行事）に参加した人数

「福島県市町村活動状況調査」  
R4 112,246人

⇒ R7年度以降

320,000人を目指す



# 全体会「地域スポーツ環境の整備について」



**総合型クラブを取り巻く環境**  
地域の活性化に不可欠な組織・団体の連携・協力  
※行政（スポーツ推進課・まちづくり推進・福祉部課・子育て支援・公民館・観光）  
※親睦のスポーツ団体（スポーツ協会・スポーツ少年団・スポーツ推進委員・レクリエーション協会・親睦団体・バドミントン・スポーツアクト倶楽部）  
※地域のスポーツ指導者や講師  
※学校（小中高大）、PTA（保護者）  
※協会、子供会、老人会、愛好会  
※関連企業、働き者場所

# 第1分科会「人材の確保と拠点施設の確保について」

年度  
推進会議

スポーツ局  
スポーツ課長 橋本 哲哉  
スポーツ協会  
アドバイザー 半澤 由美子



## 第2分科会「人材の確保と会員の確保について」



## 第3分科会「人材の確保と会員の確保について」



## 第4分科会「人材の確保と地域スポーツ団体との連携について」



## 第5分科会「総合型クラブの創設や再開等について」



## 第6分科会「総合型クラブの創設や再開等について」

